

市P連親睦 ソフトバレーボール大会



9月1日(日)、各小・中学校PTA役員の皆様に、多数ご参加いただき第12回市P連親睦ソフトバレーボール大会が、開催されました。

ご来賓の皆様にもお忙しい中、ご来場頂きありがとうございます。ご来賓の皆様にもお忙しい中、ご来場頂きありがとうございます。

向島中学校ブロックでは、「おもてなしの心」笑顔で紡ぐ親睦の架け橋」をコンセプトに掲げ、向島中・高見小・向島中央小・三幸小の4校で協力して、大会の準備を行って参りました。より多くの皆さんにスタッフとして参加していただけるように、大会前日・当日の二日間だけですが、スタッフの幼児の託児を行いました。

今年度は、アトラクションとして、決勝戦と選抜戦を行いました。大会の目的である親睦をより図るため、試合数を増やしたいと考えたからです。

今年度の市P連親睦ソフトバレーボール大会は、台風の影響で、大会前日の準備を悪天候の中で行わなければならず、スタッフならびに関係者の皆様には大変なご苦労をおかけすることとなりました。

一時は開催自体も危ぶまりましたが、関係各位の皆様のご尽力ご協力により、無事大会を開催できましたことを心より御礼申し上げます。

皆様、本当にありがとうございます。

体育部副会長 高垣真人



私たち高西中学校ブロックは、第9回大会のテーマを「つながるく人と人とのつながりで創造する子どもたちの未来」と題して、本大会を開催させていただきました。私たちは、主題にもあります通り、まず何よりも学校・地域・家庭のつながりが人間性豊かな子どもの育成につながるものと考え、実行委員会で内容を検討し開催する運びとなりました。

まずオープニングでは、高西中学校吹奏楽部の生徒たちが、元気よく迫力ある演奏を披露させていただきました。続いて実践発表では、西藤小学校が「食育」をテーマに寸劇を交えたプレゼンテーションと児童の発表を行い、「お弁当作り」の大切さを伝える事が出来たと思います。次に高須小学校が「140周年の歩みと音楽合唱」をテーマに140年間の歴史とPTA活動を紹介し、最後に高須小学校の歴代PTA会長が



教育フォーラムを終えて

第9回 尾道市教育フォーラム
実行委員長 砂田 佳月

作詞した「青空と自由帳」を児童たちが澄み切った声で合唱を披露し、音楽のある学校創りが表現出来たと思います。両校の実践発表では、それぞれのPTA活動の個性を發揮した内容で発表出来たと思います。

続いてアトラクションに移り、3校が「つながる」のテーマで、まず西藤小学校と高須小学校の合同合唱でつながり、最後は高西中学校の吹奏楽部の演奏が加わり、「花は咲く」を来場者全員総立ちで合唱・演奏しました。会場すべての人となりが、とても感動的な場面でした。ご来場いただいた皆様方には大変なご協力を賜り心より感謝申し上げます。

終わりに、高西中学校ブロック(高西中学校、高須小学校、西藤小学校)が主体で行われた本大会は、沢山の方々に支えられ無事に終えることが出来ました。本大会で一番得るものが多かったのは高西中学校ブロックのメンバーだと思えます。

ご尽力いただいた皆様には、この場を借りて心より深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。



受賞記念祝賀会

2月8日(土) グリーンヒルホテル尾道において、今年度、文部科学大臣P T A活動振興功労者表彰を受けられた加藤前尾道市P T A連合会会長をはじめ、平成20年度から今まで日本P T A全国協議会から各賞を受賞された方々の記念祝賀会が開催されました。

長年、陰日向なく、また公私にわたり尾道市の教育のさらなる向上にご尽力された皆さまの経歴と功績をひとつずつ辿りながら、市P連の会員と所縁の方々と一緒に楽し行なわれた祝賀会は、今後の市P連の結束力をさらに高める会となりました。

受賞された方々は次のとおりです。おめでとうございます。

- 平成25年度 文部科学大臣P T A活動振興功労者表彰受賞
- 日本P T A全国協議会会長表彰受賞
- 平成25年度 日本P T A全国協議会会長特別表彰受賞
- 平成23年度 日本P T A全国協議会会長感謝状受賞
- 平成21年度 日本P T A全国協議会会長表彰受賞
- 平成20年度 日本P T A全国協議会会長特別表彰受賞

- 加藤 千政
- 岡田 広美
- 倉本 裕康
- 西山 美智子
- 水ノ上 登紀子



【文部科学大臣表彰】および【日本P T A全国協議会会長表彰】受賞記念祝賀会
平成25年2月8日 3Fグリーンヒルホテル尾道



この度は私どもの受賞に対して、身に余る盛大な祝賀会を開いていただきまして、誠にありがとうございました。

平谷市長さま、相川元日本P T A会長さまをはじめ、各方面より多数のご来賓の皆さま、市P連でお世話になった新旧の役員さま、そして陰で私たちを支え続けてくれた家族に囲まれての祝宴は、生涯忘れ得ぬ思い出となりました。

ご挨拶でも申し上げましたが、この栄えある受賞は私たちの名を通して市P連全体で受け取ったものと思っています。ですから、「おめでとう」と声をかけていただく度に、「ありがとう」ではなくて「おめでとう」と口にしていました。

様々な思い出話に華が咲きましたが、平成23年度に広島で開催されたP T Aの全国大会の話題は尽きることがなく、スライドショーで当時の模様を上映されるのを見ながら、みんなで頑張ったことや当日の感動が蘇ります。たくさんのお思い出と、素敵な仲間たちに感謝、感謝、感謝です。

最後になりましたが半田会長さまをはじめとする発起人の皆さま、スタッフの皆さま、そして手作り感いっぱいの演出を準備していただいた事務局の皆さまに心よりの感謝を申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。

受賞者代表 加藤 千政



交通安全大会



昨年10月12日に尾道市公会堂で「第53回尾道市交通安全大会」が開催されました。『点滅で止まれる君は金メダル』のスローガンのもと、多くの関係団体・市民の方々の参加があり、第一部では交通安全に尽力をつくされた方々への各表彰、特別発表では広島県教育委員会賞を受賞された原田小学校2年の興梶陽香さんの「シートベルトをしてね」の作文発表がありました。

交通安全活動の一環として、尾道市P T A連合会の「こども110事業」の活動報告とP Rをさせて頂き、玄関ロビーにて新規登録の受け付けを行いました。今回13件の新規登録があり、子ども達を見守って下さる地域の皆さまが増えましたこと、紙面の上からではありませんがお礼申し上げます。

安全部副会長 柴川輝明

おのみち母の会さくら研修会

母の会さくら副会長 木曾 奈美

今年度の『おのみち母の会さくら』では、今私がつけている疑問や不安を解消したいという思いでテーマを決めて研修会を開催しました。まず、第1回目の研修会では、加藤顧問を講師にお迎えし、「尾道市P連とは」というテーマで、市P連は「一人で行動するよりも、二人で行動するほうがより多くのことの成し遂げられる」、「二人よりも、みんなで行動したほうがより多くの可能性が開かれる」、「互いの意見を尊重し、共通の目的（学校をより良くし、子どもたちの健全な育成環境を作る）」という理念のもとに組織され、様々な活動をしている事と、私達「おかあさん」が大きな役割を担っている中で、ネットワーキングをどんどん広げていけるとよいということを教えていただきました。

子ども達の育成環境をつくる上で、今とても不安に感じている電子メディアについての講習会を第2回目の研修会のテーマとして取り上げ、基礎的なことだけでしたが、教えていただきました。日々進化する電子メディアの現状を把握して、追いついていくのは大変ですが、子どもを犯罪等から守るためにもこのテーマは今後も積極的に取り上げ、親の情報共有の環境を常に作っていききたいと思います。

今年度も1年間お疲れ様でした。ありがとうございました。



親の道徳教育講演会



然とその人のとらえ方や想いが込められる。場に合った、場を正しく見つけた表現が人を育てる。」と言葉で子育てをする重要性を説いて下さりました。

■シンポジウムでは小中高3人の校長先生方が登壇され、「良い出会い、良いかわり方で育む。大人は子どもの手本。夢や志、希望を持って生きていくことを時には子どもにも語りかけることが必要。(大垣)」

「中学生は助けられる方より助ける側になれる。もっと中学生を頼り、その心意気や気概を言葉で誉めてやる必要がある。く実力をつけてこの国を作る」というセリフを持って生きて欲しい。(岡本)

「知的興味・関心を大切に↓読書習慣。褒めて育てる↓学校や家庭で褒める内容を仕入れる。家庭は安らぎの場所↓環境作りが大切。夢を共に語る↓親の思いと子の思いを話し合う。(奥田)」を提言されました。

■会場からの質疑応答後、コーディネーターである吉田教授が

- ①志 (気概のある子)
- ②自立 (自己肯定感・達成感) と共生 (かかわり)

③学力の向上(①②を実現するために)

④基本的な生活習慣

(凡事徹底、早寝早起き家庭学習)

⑤読書 (間接経験が人を形作る)

5つのキーワードにまとめられシンポジウムを閉じました。

■特に印象に残ったのが、基調講演の中で紹介して下さった、神戸連続児童殺傷事件の加害者と父との言葉のやりとり。

「お父さん 幸せやと思ったことあるか?」「母さんと結婚して長男のお前が生まれ た時や!」「お父さん最後まで見捨てん

といてくれてありがとう。」たとえこんな場面に遭遇しても、この父の様な言葉が言える親になりたいと思いました。

■長時間にわたり裏方として働いてくださった小中学校会長有志の皆様、お疲れ様でした。良い会となりました。

中学校会長会 安藤能孝

第40回

因島地区

PTA球技大会



平成25年12月15日(日)に行われました第40回因島地区PTA球技大会の開催にあたり市P連チームをはじめ向島・瀬戸田ブロックより多数のご参加を頂きありがとうございました。

お陰様で盛大に大会を終える事が出来大変嬉しく思っております。

初心者でも気軽に参加できる楽しい大会にしたいとの思いから因島ブロックチーム(会長・母親代表のみ)を結成し出場しました。またスポーツ交流を通じて様々な方とつながりを感じ貴重な時間を過ごせました。ありがとうございました。ありがとうございます。ごさいまし



一年を振り返って

広報部副会長 山本 淳



会員の皆さまにおかれましては、一年間、市P連の各行事にご参加くださり、本当にありがとうございました。

尾道市教育フォーラムや、市P連親睦ソフトボール大会といった大きな行事も無事に終えることができたのも、担当ブロックの各校をはじめとした、会員の皆さまのご協力のおかげと心から感謝しています。

私たちPTA連合会の目標は、子供たちを地域や尾道市の財産と捉え、各家庭と共に考え、支え合い、教育委員会とも連携しながら、子供たちの知、徳、体といった全ての面が豊かになるよう育み、成長させることです。

各行事もそうであったように、目標や目的を達成させるための考え方や手法は、皆さまそれぞれに様々な案や意見があると思います。ですから、どうかこれからも、市P連に対して大いなる関心を持ち、各行事に取組む中で、さらに効果的なものとなるよう貴重なご意見をくださいますようお願いいたします。

皆さま一人ひとりのご意見が、私たちのエネルギーとなり、結果的には、現代を自らの力で懸命に生き抜こうとしている子供たちの支えや、将来の礎となるものと考えています。一年間、本当にありがとうございました。